

		EZ-WIN総合評価シート		21.7.4 小倉11R G3CBC賞 芝1200m 3歳上OPハンデ 15:35														結果							
間隔	神の見解	予想印	枠番	馬番	馬名	性別	負担重量	予想人気	相対指数	トレンド血統	最終調教評価	中間調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	レシビ	総合評価点数	人気	着順
7			1	1	栗)タイセイビジョン	牡4	57	5	A				12,4	3,9	10,14	40	100	33	川田将	西村真	展		43		
5		×	2	2	栗)メイショウケイメイ	牝5	51	13			C	C	17,9	11,6	11,4	6	91	6	藤懸貴	南井克			44		
36	△	△	3	3	栗)ファストフォース	牡5	52	8	A		C	B	4,14	6,9	2,4	19	85	14	鮫島克	西村真			37		
7	◎	×	4	4	栗)クリノアリエル	牝6	50	7	B		小	▲	12,3	16,1	17,1	15	79	14	富田暁	武英智			41		
12	△	◎	4	5	栗)クーファウェヌス	牝6	51	9	C		C	▲	8,3	7,7	10,7	42	194	14	酒井学	武幸四			58		
7	△	△	5	6	栗)ピオグラフィー	牝4	53	4	A		▲	C	1,17	5,8	1,2	43	91	33	藤岡康	藤岡健	R		54		
2		×	5	7	栗)プリカジュール	牝5	49	12					J P	J P	1,17	2	7	6	角田大	寺島良			19		
5	○	△	6	8	栗)メイショウチタン	牡4	54	3	A		B	▲	3,14	6,9	3,9	43	91	33	松若風	本田優	R		41		
5	▲	▲	6	9	栗)ヨカヨカ	牝3	51	1			▲	▲	8,5	4,17	5,5	50	90	50	和田竜	谷潔			58		
14			7	10	栗)アウィルアウェイ	牝5	55.5	6	B		D	D	18,11	14,2	13,10	17	72	14	松山弘	高野友	R		41		
8	△	○	7	11	栗)ピクシーナイト	牡3	53	2	B		C	B	1,16	1,9	1,7	75	120	50	福永祐	音無秀	展		61		
8		★	8	12	栗)メイショウカリン	牝7	51	10	A		C	C	15,2	18,4	16,2	14	136	5	秋山真	笹田和			78		
連			8	13	栗)ノーワン	牝5	53	11					15,1	中止	16,2	14	321	6	荻野極	杉山佳			36		

天候はレースの時間までは何とかもつ予報で、土曜日とあまり変わらない馬場が予想されます。

土曜10Rではレコード決着になる軽い馬場で、前半3Fが3.2秒3の超ハイペースでも、逃げ馬が勝ち、2番手につけた馬がそのまま2着に流れ込む前が止まりにくい馬場状態でした。

ただ、3着には4角11番手から追込んだ8人気が入線しており、小頭数なら馬群も短くなり後方一気の上が使える馬には警戒が必要でしょう。

血統面の傾向は「ストームバード系」が大暴れ。父か母父にストームバードを持つ馬が4鞍で4頭馬券になっており、4・7・8・9人気と全てが人気薄でした。

このレースで唯一「父か母父にストームバード」を持つ馬は5番クーファウェヌス

武幸四郎厩舎は、このコースの爆穴厩舎であり血統馬券レシビノートの厩舎編にも掲載しております。

土曜の血統傾向として、もう1点付け加えますと「父か母父が米国型」と言う事。土曜に行われた4鞍で馬券に絡んだ12頭中10頭がこれに該当しておりました。該当馬には「トレンド血統欄」に黄色を付けております。

11番ピクシーナイトの福永騎手は、昨年の当コースで11度騎乗し複勝率100%のパーフェクトを達成。馬の能力、馬場と脚質、調教の評価を併せて考えますと人気でもここは蹴れません。

単勝オッズは微妙ですが、複勝オッズから想定しますと恐らく1人気になるのは9番ヨカヨカでございましょう。鞍上の和田騎手は、当コースで1人気に騎乗しますと過去3年間で12回中11度馬券に絡んでいる複勝率91.7%の「神」に変貌を遂げております。

3歳馬に分が悪いCBC賞ですが、今年は小倉開催。九州産馬のお膝元での開催で、こちらも軽々に扱う事は致しかねますな。

12番は父が米国型ミスプロ系で、母父には平坦小回りのスプリント戦に強いダンチヒ系デインヒル。騎手も厩舎も赤文字表記の穴騎手+穴厩舎の組合せです。ハイペースで追込んでくるタイプで3着紛れ込みなら。

EZ-WIN総合評価シート			21.7.4 福島11R ラジオNIKKEI賞(G3) 3歳OP(ハンデ) 芝1800m 15:45															結果							
間隔	神の見解	予想印	枠番	馬番	馬名	性齢	負担重量	予想人気	相対指数	当レース血統	最終調教評価	中間調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	レンピ	総合評価点数	人気	着順
6			1	1	栗)デルマセイシ	牝3	51	15	C	×	△	▲	2,3	3,8	10,6	10	183	5	菅原明	音無秀			47		
8	▲	△	1	2	美)ヴァイスメテオール	牡3	54	5	A	×	D		11,1	10,1	4,5	40	77	36	丸山元	木村哲	展	短縮	61		
11	△	★	2	3	美)アサマノイタズラ	牡3	56	7	A	注			5,16	6,2	6,2	24	111	14	嶋田純	手塚貴	R	短縮	49		
11		×	2	4	栗)プレイットサム	牡3	54	10	B			C	6,1	1,1	1,2	30	163	14	M. デ	藤岡健		短縮	59		
15	○	▲	3	5	美)ボーデン	牡3	55	1	B	×			3,4	5,1	3,1	53	67	44	武藤雅	木村哲			43		
8	△	○	3	6	栗)リッケンバッカー	牡3	56	2	A	注	C	B	15,1	7,3	7,4	21	45	33	幸英明	西村真			65		
11	◎	◎	4	7	栗)シュヴァリエローズ	牡3	55	3		★			13,10	5,3	9,5	45	114	36	吉田隼	清水久		短縮	61		
15		×	4	8	美)ロードトゥフェイム	牡3	53	12	B	注		D	9,7	7,1	10,1	11	20	24	木幡巧	尾形和	R		41		
8		△	5	9	美)スペシャルドラマ	牡3	53	9		×		D	6,6	5,1	4,7	24	100	14	戸崎圭	宮田敬	R	短縮	38		
11	△		5	10	栗)ワールドドライブ	牡3	53	13	B		D		1,14	1,12	1,3	11	228	6	津村明	牧田和	展	短縮	50		
6			6	11	栗)タイソウ	牡3	53	11	B				1,5	3,7	2,12	24	100	14	三浦皇	西園正		短縮	48		
6			6	12	栗)アイコンテラー	牝3	51	14	C		C		3,3	4,1	16,4	4	68	7	亀田温	河内洋			46		
8	△	×	7	13	美)ワザモノ	牡3	53	16	B	注			12,2	12,9	3,2	0	0	5	柴田善	尾関知			36		
9			7	14	美)ノースブリッジ	牡3	54	6	B				1,15	1,1	1,1	24	100	14	岩田康	奥村武	展	短縮	42		
3		×	8	15	美)グランオフィシエ	牡3	53	4	C	×			1,2	6,1	2,4	40	77	36	大野拓	久保田		短/昇	48		
8		×	8	16	美)ヴェイルネビュラ	牡3	55	8	A	注			14,6	9,4	7,2	15	56	8	田辺裕	手塚貴	R		48		

福島芝コースは、開幕週でもペース次第で差が届く馬場。
 今年のラジオNIKKEI賞は、逃げ・先行勢が多く、しかも
 逃げ馬が真ん中から外にまとまっており、しかも多頭数。
 恐らく流れは速くなりましょう。

中団あたりで競馬出来て、メンバー上位の上りを使える
 評価上位馬を重視したいレース。

血統面ではディーパインパクト産駒が
 過去5年で5頭が出走し4頭が馬券になっているレース。
 しかも馬券になった4頭は全て「母父欧州型」でした。

7番シュヴァリエローズは、今年唯一のディーブ産駒。
 母父は欧州型ニジンスキー系で、傾向にマッチします。
 脚質的にも恵まれそうで、鞍上・厩舎ともにコース巧者。